

平成29年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援助成事業 採択一覧

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
1	青森市	①人材育成	青い森音楽祭2017	青い森音楽祭実行委員会	1,600	地元プロと同じステージでの合奏により、子供たちに夢を与え情操教育につなげていく。小学生と地元プロとで合奏する演奏会「青い森音楽祭2017」を開催する。また、青森在住や青森出身若手演奏家によるコンサートを開催する。
2	青森市	①人材育成	自然体験リーダー養成事業	青森自然塾	1,300	子ども達の生きる力を育む自然体験活動がより活発となることを目的とする。高校生や大学生、社会人を対象として、自然体験活動のスキルや安全面を身に付けた自然体験リーダーを養成する。
3	青森市	①人材育成	～こころしあわせプロジェクト～	アニマルセラピー推進委員会	1,500	セラピー効果などが期待できる動物ふれあいボランティア事業をより多くの人に興味や関心を持ってもらうとともに、活動基準の整備やボランティア指導のためのリーダーを育成する。動物とのふれあいイベントを実施する。動物の取り扱いや心のケアに関する研修を実施する。専門家による一般向けセミナーや講演会を開催する。
4	青森市	④市場・販路開拓	青森市のカシスは日本一！ “カシス王国あおもり”10,000人体感ムーブメント	“カシス王国あおもり”体感プロジェクト実行委員会	1,840	青森といえば「カシス」を連想してもらえよう“カシス王国あおもり”の更なる認知度・評価向上を図る。市民・観光客への試飲アンケート調査を行う。レシピブックやポスター等販促資材を制作する。Webサイト制作を行う。
5	青森市	⑤観光開発	青森港クルーズ船誘致促進事業	青森港国際化推進協議会	1,700	クルーズ船の寄港数増加やクルーズ船の旅客数増加による青森港及び地域の活性化を目的とする。クルーズ関連の船社や旅行代理店などを招聘する「青森市観光FAMツアー(招待ツアー)」と意見交換を実施する。ターミナルに、クルーズ旅客者等が青森らしさを体感できるよう「ミニねぶた」の展示と休憩用の椅子・テーブル等を整備する。
6	青森市	⑤観光開発	北国青森の「もったいない」刺しこ着文化普及事業	特定非営利活動法人 あおもりみなとクラブ	140	津軽こぎん刺しをはじめとする、青森の刺しこ着や古着などを利用した裂織は他にはない染織文化である。この先人の知恵と技について地域住民が理解を深め、その魅力を発信し交流人口拡大などに貢献する。「あおもり北のまほろば歴史館」を拠点に、着物などの実物資料を解説するギャラリートークを開催する。「こぎん刺し」や「裂織」の製作体験のワークショップを開催する。大型客船観光客に対する「きもの&お茶席体験会」を開催する。
7	青森市	⑤観光開発	小牧野遺跡PR推進事業	一般社団法人 小牧野遺跡保存活用協議会	660	小牧野縄文遺跡への認知の向上や小牧野遺跡を訪れる機会を創出するとともに、子どもからお年寄りまで縄文遺跡に親しみを感じてもらうことを目的とする。PRキャラクターの着ぐるみを活用して、遺跡の解説動画作成しWeb公開する。見学者のおもてなしとして着ぐるみによる出迎え記念撮影を行う。キャラクター撮影投稿キャンペーンを実施する。キャラクターイラストコンテストを開催する。
8	青森市	⑥スポーツ・文化交流	「中世の館・夏の祭典」～芸術とスポーツ文化に触れる～	特定非営利活動法人 NPO 婆娑羅凡人舎	650	浪岡地区出身の芸術家の作品やスポーツ選手の活躍の軌跡を紹介し、芸術文化の振興と意識高揚を図る。中世の館の収蔵作品や活躍中の芸術家の絵画を中心とした「民具、農具展」、「ナミオカの芸術家たち展」、「大相撲フェスティバル」、「青森吹奏楽団サマー・コンサート」を開催する。
9	青森市	⑥スポーツ・文化交流	AOMORI PRINTトリエンナーレ2017	AOMORI PRINTトリエンナーレ2017実行委員会	1,000	3年に1度開催している現代アートの展覧会「AOMORI PRINTトリエンナーレ」について、他地域と差別化した独自の芸術祭として、観光とも連携し開催する。青森市中心商店街の施設及び空き店舗等を活用して、青森市と包括連携協定を締結した京都造形芸術大学に管理監督・造形等を委託し、「AOMORI PRINTトリエンナーレ2017」を開催する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
10	青森市	⑦その他	スポーツの力で青森を熱くする事業	スポーツの力で青森を創造する会	1,800	スポーツ指導を得意とする会員の特徴を活かして、地域住民のスポーツ機会の増加や交流の活性化などにより、運動とスポーツによる地域活性化の環境づくりを目的とする。小学生を対象に基礎体力トレーニングや知識の育成講座、トップ指導者の講話を開催する。高齢者を対象に脳活性化トレーニングやロコモ(運動器症候群)予防の健康教室を開催する。
11	弘前市	①人材育成	中心市街地を利用した未来の人材育成	技術教育研修所	220	弘前市中心市街地の活性化と地域の人材育成を図る。公共機関で実施される体験型の学習機会へ参加しない親子や子ども達も対象となるよう、参加が便利な中心市街地の土手町において、科学実験・ものづくり教室を開催する。
12	弘前市	③商品開発	「愛ひろがり、さきほこる」弘前ウエディングプランニング事業	弘前ウエディング研究会	1,880	りんごの花言葉「選ばれた恋」や弘前城の歴史に着目したウエディングプランで、弘前市を恋愛と結婚の聖地へと知名度を向上させる。関係するりんご、伝統工芸、通年観光など地場産業への経済効果を高めていく。「愛ひろがり、さきほこる」弘前ウエディングをプランニングしたプロモーションムービーを制作し、首都圏へのPR活動を実施する。
13	弘前市	⑤観光開発	弘前さくら棧敷席事業	公益社団法人弘前観光コンベンション協会	2,000	弘前さくらまつりの新たな魅力の掘り起こしによる観光振興を目的とする。弘前公園の桜のスポットを活用した京都川床風の棧敷席を設置して、ワンランク上のお花見を提案する。また、お花見弁当や喫茶メニューを開発し、観光消費による地域経済の活性化を図る。
14	弘前市	⑤観光開発	第6回こぎんフェス	こぎんフェス実行委員会	380	津軽地方に古くから伝わる「こぎん刺し」文化を世界に発信し、ひとりでも多くのこぎんファンをつくる。観光客が多い桜の季節に、こぎん刺しに関するシンポジウムを開催する。併せて、作品展示、津軽こぎん販売展示マップ作成配布、模様コンテストなどの「こぎん刺し」イベントを開催する。
15	弘前市	⑥スポーツ・文化交流	第1回「走れメロス音楽祭」	「走れメロス音楽祭」実行委員会	810	太宰作品をテーマとした音楽を通して、市民の芸術文化活動の活性化を図るとともに、津軽の次世代を担う子ども達に太宰文学・作品を継承することを目的とする。太宰作品に関連した合唱、朗読、合奏などの音楽祭を開催する。
16	弘前市	⑥スポーツ・文化交流	津軽地区スポーツ鬼ごっこ交流会	特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会	260	誰もが楽しめるスポーツ鬼ごっこを通じて、体を動かす楽しさを知る、コミュニケーション力を高める、仲間づくりを進めることができるようになるなど子供たちの育成に役立てる。体験やチーム対戦を行う「鬼ごっこ交流会」を開催する。
17	八戸市	③商品開発	船凍IQFスルメイカ付加価値向上試験～船上における真空パック詰め新商品開発～	八戸みなと漁業協同組合	2,000	漁業者の所得向上と漁業経営の安定化に寄与することを目的とする。衛生管理が向上し、贈答品や土産品向けなどにも活用できる調理しやすい「船凍スルメイカの個包装の真空パック」の商品開発と新たな販路開拓に取り組む。
18	八戸市	⑤観光開発	あおもり農漁村自然体験プログラム観光開発事業	特定非営利活動法人 ACTY	1,200	種差海岸の自然や新鮮な食など”青森らしい”魅力を発信し、観光をツールとして交流人口の増加させて地域の活性化つなげることを目指す。種差海岸をフィールドに、トレッキングやヨガなどの体験と漁師鍋などを組み合わせた長期滞在型の観光コンテンツを開発する。ワークショップでのコンテンツ検討や受け入れ体制整備を行う。ツアー実証を行う。
19	八戸市	⑤観光開発	八戸の歴史ある湊橋と酒蔵の川沿い景観を活用した新たな観光拠点づくり事業	みなとオアシス八戸運営協議会	1,150	外国人観光客誘客のための観光資源発掘や受け入れ体制整備、八戸みなと地域の活性化を図る。八戸の歴史ある湊橋と酒蔵の川沿いの景観を活用した観光拠点作りを行う。イルミネーションを新たに設置する。散策ルートの開発しチラシ作成する。屋形船を活用した外国人誘客イベントを開催する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
20	八戸市	⑥スポーツ・文化交流	市民音楽祭「ミュージックレビュー-HACHINOHE2017」	ミュージックレビュー-HACHINOHE実行委員会	1,000	八戸中心市街地の賑い創出とともに、八戸に根付く音楽文化を掘起し、地元ミュージシャン同士のネットワークの構築とそのネットワークを活用し、八戸の魅力・観光資源等の情報を広く全国に発信する。市民参加型音楽祭「ミュージックレビュー-HACHINOHE」を開催する。
21	八戸市	⑦その他	小中野商店会「お祭りひろば」	新丁商店会	800	長い歴史を持ち、年に1回開催している地域のお祭り『小中野新丁夜店』の再活性化を目的とする。「夜店」の歩行者天国に加えて、平成28年度から若者の企画で取り組んでいる『お祭りひろば』の見直しを行い、「露天ブース」の設置など更なる賑わいづくりを進める。
22	黒石市	③商品開発	「虹の湖」ブランド黒石素材スープの販路拡大事業	一般財団法人黒石市観光開発公社	1,200	「虹の湖」周辺地域の活性化と黒石市の情報発信、地域農家の所得向上を図る。黒石の食材を活用した「スープ」の開発・販売に取り組んでおり、現在のスープ4種類に、さらに地元産のトウモロコシや枝豆、カボチャなどを使用し、「虹の湖」にちなんだ7種類のスープを開発する。商談会・展示会への出展やインターネット販売を行う。
23	黒石市	④市場・販路開拓	黒石こみせ通り「手しごと」根付かせ事業	こでんてん実行委員会	530	全国から陶芸・木工芸や漆工芸などに携わる作家を集めた展示販売イベント「こでんてん」を開催する。これまでの黒石市豊岡地区の天空村から市街地の『こみせ通り』に会場を変更し、規模を拡大して『こでんてん inこみせ通り2017手しごとアート展』を開催する。
24	黒石市	⑤観光開発	十文字カフェ商品販売及び観光育成事業	特定非営利活動法人横町十文字まちそだて会	1,400	黒石市への観光客の増加と滞在時間の延長、地場産品の販売を促進する。黒石名物「しとぎ餅」の冷凍お土産品の開発販売する。台湾のまち歩き団体と交流会を行う。外国人観光客への「おもてなし」講座等を実施する。
25	黒石市	⑦その他	「健康カルタ作製事業」～カルタで広げよう健康づくりの輪～	黒石市	390	子どもと高齢者が交流を持ち楽しみながら、健康に対する関心と正しい知識を持つことを目指す。市内高校生がデザインした絵柄に、市民がカルタとして活用できるように健康の標語を付けたものを、黒石市独自のカルタとして制作し、小学校や地区公民館や児童館等へ配布する。
26	五所川原市	③商品開発	青森ホースレザー活用促進事業	津軽地域馬肉振興協議会	880	津軽地域において馬肉生産の廃棄物として処理されている馬皮を加工し流通させることで、革加工品づくりなど新たな産業に発展させる。試験的馬革のなめし及び染色加工、革加工製品試作を行う。関係者による検討会を開催する。馬革なめし等の事例調査を行う。
27	五所川原市	⑤観光開発	安藤の郷歴史型観光プロジェクト事業	安藤の郷応援隊	900	中世津軽の豪族「安藤氏」の歴史遺産をキーワードにした歴史型観光プロジェクトを推進して、津軽半島観光開発の発展に結びつける。山王坊遺跡国指定遺跡記念シンポジウムを開催する。観光ガイドの育成講座を開催する。ガイドブックやマップを作成する。
28	五所川原市	⑤観光開発	インバウンド促進のための外国人との交流事業	五所川原商工会議所	750	外国人観光客を誘客するための具体的な方法を外国人から学び、効果的なインバウンド事業を推進する。西北五地域に在留している外国人の状況を調査し、事業協力者を募る。観光コースを巡りながら外国人との意見交換と交流を行う。意見交換を通じて外国人目線からのアイデアを収集する。観光地や商店などを対象に観光用英会話研修を実施する。インバウンド観光に対応するマニュアルを製作する。
29	五所川原市	⑦その他	地場産品消費拡大事業(第五回五所川原バル街／五所川原七タバル街)	五所川原バル街実行委員会	700	賑わいが出始めたものの参加者の増加が求められている「五所川原バル街」を定着させ、立ちねふたや虫おくり等のようなレギュラー祭典としていくことを目的とする。地域活性化のイベントに育て上げるため、新たに「フォトコンテスト」や「函館バルへの情報提供」などを組み込んだ「五所川原七タバル街」を開催する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
30	五所川原市	⑦その他	文化でつなぐ若い活気ある街づくり事業	五所川原まちなか活性化協議会	1,790	地元高校生が中心となり、地域の資源(人・環境・歴史・ものづくり)の魅力を再発見し、大町商店街活性化の素材を若い観点から引き出すことによって、商店街各店のモチベーションを上げていく。太宰と五所川原を活用した街歩きの商品化、街歩きガイドの映像制作、グッズ開発、各商店と協力した体験型イベントを開催する。
31	十和田市	①人材育成	上十三定住自立圏域 元気な子供育成事業 ～こどもヒップホップぱらだいす vol. 3～	とわだ市民活動ネットワーク	450	学校の教科にもなっているダンスについて、子ども達が大きな舞台上で日頃の練習の成果を披露する機会を提供する。上十三定住自立圏域の10市町村に住む子ども達(主に幼児・小学生・中学生)を対象に、初心者向けヒップホップダンスワークショップを開催する。ダンス発表の場である「こどもヒップホップぱらだいす」を開催する。
32	十和田市	③商品開発	“十和田湖ひめます”のブランド構築に向けた商品開発事業	十和田湖増殖漁業協同組合	500	「十和田湖ひめます」ブランドを構築し、組合員の所得向上と地域に雇用の場を提供する。従来の加工品とは異なる新たなヒメマス加工品を商品化する。首都圏及び大阪地域の店舗への市場調査を実施する。
33	十和田市	④市場・販路開拓	十和田湖畔地域における通年雇用産業の創出プロジェクト	十和田湖地もの屋プロジェクト協議会	1,480	十和田湖畔地域において通年雇用を生む産業創出を目指し、年間を通じて収入を生むビジネスモデルの構築を図る。十和田湖の地域資源を活かした様々な加工品について、共通ブランド「十和田湖地もの屋」を掲げて、十和田湖冬物語とシーフードショーに出展する。販売促進グッズ等を製作する。商品開発勉強会を開催する。
34	十和田市	⑤観光開発	「桜流鎚馬」をフックにした南部地方の馬文化を巡るツアー造成事業	特定非営利活動法人 驥北会	1,500	南部地方の気候風土の中で育まれてきた伝統的な馬文化に、斬新な発想の『桜流鎚馬』という要素を加えた通年型観光商品づくりを目指す。地域の魅力発信として、桜流鎚馬やモデルツアーを動画投稿サイトYouTubeでの配信と馬専門雑誌で記事を掲載する。旅行商品の造成とガイド育成のため、モデルツアーを実施する。首都圏でPR交流会を開催する。
35	十和田市	⑤観光開発	十和田市伝統芸能の人材育成・観光コンテンツ化事業	一般社団法人 十和田市観光協会	1,350	十和田市の伝統芸能と十和田囃子の披露の場を増やし、観光素材として押し上げる。継承する人材の育成、十和田湖や奥入瀬溪流の景観地・美術館へのプラスアルファの魅力発信ツールとして、十和田市への誘客と滞在につなげる。春まつりでの伝統芸能まつりを開催する。観光ホテルでの「(仮称)伝統芸能を鑑賞する夕べ」を開催する。県内イベントへ参加する。HPで情報発信する。
36	十和田市	⑤観光開発	ご当地グルメ「十和田バラ焼き」を活用した観光商品プロモーション事業	十和田バラ焼きゼミナール	960	観光客に対する「十和田バラ焼き」を中心とした商店街めぐりや史跡めぐりの観光商品づくりを進める。平成28年度は観光ツアー商品の開発に取り組んでおり、29年度は完成した商品売り込む。ツアー商品の営業活動、ホームやSNS等でのPR、ツアーガイドの育成とユニフォーム作成を行う。
37	三沢市	②技術開発	リサイクル炭素繊維を用いたドローン機材の開発	炭素繊維複合材料振興会	1,250	県内に炭素複合材料の新たな産業を興すため、リサイクル炭素繊維の用途開発を主たる目的とする。空飛ぶ成長産業として最近注目されている小型無人飛行機(ドローン)の機体材料をリサイクルCFRPで製造する技術を開発する。ドローン基本構造調査、パーツの試験製造、ドローン機制作、テスト飛行等を行う。
38	三沢市	⑥スポーツ・文化交流	三沢ジャパンデー30周年記念事業 (日米文化交流・活性化事業)	三沢国際クラブ	1,250	三沢基地の米軍人や軍属及びその家族に対して、日本文化を広く紹介し日米市民の絆をより一層深め、人的・文化的交流を促進し『国際都市三沢』の地域活性化を図る。三沢ジャパンデー30周年記念事業として、三沢基地の中で青森ねぶたの運行パレードを行う。
39	むつ市	⑤観光開発	大湊観光PRと冬季観光資源開発事業	協同組合 むつ専門店会	1,300	大湊地区に観光客を含めた来街者を増加させることを目的とする。観光PRのwebサイトを構築する。建物への観光映像投影による情報発信を行う。冬季イベントとして「大湊のまち映像グランプリ」を開催する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
40	むつ市	⑤観光開発	観光資源PRで滞在型観光を！！ ～むつ市の夜景を見に行こう～	公益社団法人 むつ市観光協会	1,700	むつ市と商工会議所で進めている「むつ市の夜景／あげはちよう」について、交通手段確保などの課題の洗い出しを行う。 滞在型観光の促進や新たな観光資源として確立していくため、夜景観光の無料バスの試験運行する。夜景とまちあるき・飲食クーポンを組み合わせた観光ルートを開発する。利用者アンケート調査を実施する。ホームページでPRする。夜景パンフレットを作成する。
41	むつ市	⑦その他	むつ市中央町の街づくり事業	むつ中央商業協 同組合	1,190	むつ市中央町の活性化とむつ下北地域のPR活動に資することを目的とする。 『中央町まちづくり活性化委員会』を発足させる。年1回の中央祭「楽市楽座」を継続開催する。新たに「まける市」を定期開催する。専門家を招聘し街づくりの方向性を探る。
42	むつ市	⑦その他	これからの私たちのまちづくり フォーラム	都市再生推進法 人 田名部まちづくり 株式会社	2,000	むつ・下北地域における持続可能なまちづくりのグランドデザイン策定を目指す。 市民、事業者、行政が一緒になって、将来どのような街(むつ市)、地域(下北)にしていくのかを考え、各自が当事者として実行していくための意識啓発を行う「まちづくりフォーラム」を開催する。
43	平内町	②技術開発	地域資源の利用によるキノコ 通年栽培技術確立事業	藤沢活性化協議 会	390	比較的軽作業で済む『ハタケシメジの栽培』に注目し、空き家でのハタケシメジ室内栽培技術を確立し、新たな仕事の創出や安定的な収入・雇用の創出を目的とする。 ハタケシメジの室内試験栽培を行う。収穫品を直売所で試験販売する。利用拡大のためレシピコンテストを開催する。缶詰や乾燥品等の加工品試作を行う。
44	今別町	③商品開発	いまべつ海産物加工品販売促 進事業	竜飛今別漁協女 性部	1,300	町特産の海産物を活用した加工商品については、販売できる商品の種類が少なく、道の駅等では観光客等から今別産の商品が求められている。このため、新たな商品開発や販売活動に取り組み、漁業を活性化していくことを目的とする。 商品数を増やすため、イカ、コンブ、ウニ等を活用した試作品作りを行う。試作品について、道の駅や祭りで観光客等への試食提供とアンケート・評価調査を行う。PR活動用のぼり、エプロン等を作成する。
45	今別町	④市場・販 路開拓	「いまべつの味」販売促進事業	「いまべつの味」 販売促進実行委 員会	450	北海道新幹線奥津軽いまべつ駅の開業に合わせて、地域の食を生かした販売活動に取り組んでいる。 平成27年度・28年度の商品開発や販売促進の取り組みを踏まえつつ、平成29年度は、新たに一球入魂カボチャを使用した食品の開発と首都圏での「いまべつの味」の実演販売を行う。
46	今別町	⑤観光開発	今別町さ、もずくうどん食べに 来いへ～！ 今別もずくうどん推進プロジェ クト事業	今別町新幹線開 業PRイベント実 行委員会	420	今別町の特産品の一つである『もずくうどん』は、各種イベント等でPRしてきたところであるが、町で食べられる場所は限られていることから、観光客が食べられる状況を作り出すことを目的とする。 今別町の飲食業者に店オリジナルのもずくうどんを作成してもらい、町内もずくうどんマップやポスターを作成し情報発信する。もずくうどんレシピコンテストを開催する。 No. 48と一体化事業として整理・実施する。
47	今別町	⑤観光開発	奥津軽いまべつ駅でおもしろこ とやってるよ～！ 奥津軽いまべつ駅利用促進プ ロジェクト事業	今別町新幹線開 業PRイベント実 行委員会	900	奥津軽いまべつ駅利用促進と地域活性化を目的とする。 奥津軽いまべつ駅利用者及び観光客等のおもてなしとして、駅舎内を会場に、郷土芸能の披露や特産品の販売などのイベントを毎月開催する。 No. 47と一体化事業として整理・実施する。
48	今別町	⑥スポー ツ・文化交 流	第3回「荒馬の里」田園マラソン 大会 (奥津軽いまべつ駅開業1周年 記念)	「荒馬の里」田園 マラソン大会実行 委員会	1,020	今別町を訪れる多くのマラソンランナーがリピーターとして再度訪れていただくことと、町民の健康増進に寄与することを目的とする。 北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」付近において、奥津軽いまべつ駅開業1周年記念「荒馬の里」田園マラソン大会を開催する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
49	鱒ヶ沢町	⑦その他	域学連携による都市部学生の「町の宝」発見・発信事業	鱒ヶ沢町域学連携事業実行委員会	2,000	大学側の研究シーズと地域課題をマッチングしてきた域学連携活動を発展させ、具体的な形で地域活性化に結びつける。 鱒ヶ沢町が有する『町の宝』である、旧陸軍演習場や町並み建築歴史遺産を展示する。光信公の館での城主の間を復元展示とホームページ公開を行う。
50	深浦町	④市場・販路開拓	山椒を活用した6次産業化プロジェクト	深浦町	1,430	白神深浦山椒の産地化とブランド化、山椒を活用した6次産業化を進めることで、内発的な産業を創出する。平成27年度から試験栽培を始めた山椒について、和歌山県の事例調査や試験園での栽培技術の習得、山椒料理レシピ開発、マーケティング活動を行う。
51	深浦町	④市場・販路開拓	第2回つがる日本海お魚大漁まつり	つがる日本海お魚大漁まつり実行委員会	2,000	日本海沿岸の魚介類や漁業の魅力を伝え、魚介類の消費拡大や後継者の育成、観光業との連携を促し、漁業者の所得向上を図る。 魚介類の販売、漁船クルーズや魚のつかみ取り体験などの来場者参加型プログラムなどを組み入れた、「第2回つがる日本海お魚大漁まつり」を開催する。
52	西目屋村	⑥スポーツ・文化交流	「歩いて観光・歩いて健康モデル事業」	青森県ノルディック・ウォーク連盟	350	津軽ダムやカヌー競技などの新たな魅力が加わった白神山地のある西目屋村を会場に、「温泉・グルメ・歩いて観光」に「滞在型・体験型・健康型」の要素を取り入れた事業を展開して、村の振興を図る。 水陸両用バス体験、白神山地や津軽ダムの学習、巨木ふれあい、星空見学など「観光、体験、宿泊」を取り入れた「ウォーキング」イベントを行う。
53	西目屋村	⑥スポーツ・文化交流	カヌーフェスティバルin津軽白神湖	青森県カヌー協会	700	津軽白神湖(津軽ダム)をカヌーなどのパドリングスポーツで有効活用しながら、西目屋村の地域観光振興に寄与することを目的とする。 カヌー体験会、カヌー教室、レクリエーションゲームなど「カヌーフェスティバルin津軽白神湖」を開催する。
54	大鰐町	⑤観光開発	弘南鉄道大鰐線観光路線化事業とつつじライトアップ連動事業	大鰐温泉観光協会	1,550	弘南鉄道大鰐線の観光路線としてのPRとつつじまつりへの誘客による大鰐地域と沿線の活性化を図る。 4月～7月に『弘南鉄道大鰐線ラッピング列車』として、つつじ祭りのPRラッピングを施す。合わせて、沿線沿いのベストショットを募集する『弘南鉄道大鰐線フォトコンテスト』を実施する。平成28年に引き続き、茶臼山『つつじライトアップ』を実施する。
55	大鰐町	⑥スポーツ・文化交流	青森トレイルランニングin大鰐大会	青森トレイルランニングin大鰐大会実行委員会	1,950	大鰐町の地域特性・資源を生かしたイベントを開催し、夏場のスキー場の有効利用による地域活性化とスポーツを通しての健康増進、参加者へ観光と農産物の魅力を発信する。 大鰐スキー場を会場とする「青森トレイルランニングin大鰐」を開催する。
56	野辺地町	④市場・販路開拓	のへじ常夜燈朝市及びのへじ生き生き常夜燈市場需要開拓事業	のへじ常夜燈朝市活性化協議会	400	朝市の開催及び産直施設の周知を図って誘客を促進し、野辺地町の特産品等のPRや地産地消、更には産業団体が一体となった地域の活性化に寄与することを目的とする。 朝市と産直施設への誘客促進ポスター・チラシを作成する。チラシは、新聞折り込みにも活用する。
57	横浜町	①人材育成	「横浜の手踊りルーツ探し事業」	横浜町南部手踊り保存会	500	横浜町の南部手踊りの保存活動3年計画の2年目として、横浜町の南部手踊りの「ルーツ」を辿るとともに町独自の男踊りである「南部あいや節」の組踊りを習得する。 横浜町に伝承されたルーツ探しのため南部町での調査と意見交換を行う。南部あいや節(男踊り)の習得のため南部町に会員を派遣する。
58	東北町	④市場・販路開拓	小川原湖が育む特産食材の販路開拓・プロモーション事業	小川原湖漁業協同組合	2,000	小川原湖産水産物の知名度が低いことから、小川原湖水産物の販路開拓及び認知度向上を目的とする。 東京の人気レストランでのシェフ向けプロモーションイベントを開催する。人気飲食店とのタイアップイベントを開催する。飲食関係先への訪問営業や交流会を開催する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
59	おいらせ町	②技術開発	花卉生産過程における、株成形の自動切断装置の改良開発	おいらせ町花卉生産組合	850	花卉の株形成の自動切断装置を開発し、生産効率を上げることで、鉢花・ポット花の大量生産と販路拡大を図る。 平成28年度に開発を進めた花きの株の自動切断装置を改良・完成させる。
60	おいらせ町	⑦その他	おいらせ町水辺の魅力開発事業	おいらせもりのようちえん	660	自然遊びを通じた生きる力を持つ次世代の育成、家族や子ども間の良好な関係づくり、参加した転勤族家族等からの県外への魅力発信等を目的とする。 おいらせ川カヌー体験を実施し、ホームページで動画配信する。
61	東通村	④市場・販路開拓	平成29年度東通村「新・ご当地グルメ」開発・販促事業	東通村	2,000	天然ヒラメをメインとした『東通天然ヒラメ五膳』のデビューで食による地域の活性化と観光振興を図る。 『東通天然ヒラメ五膳』リーフレット、ポスター、のぼり、ホームページを製作する。FMあおもりラジオ番組を製作放送する。
62	東通村	⑤観光開発	神が宿る木々～東通村の巨木・銘木を巡る旅～	東通村観光協会	2,000	東通村の観光振興・交流人口の拡大を図る。 村にある7つの『巨木・銘木』を紹介する看板の設置やマップを作成し、保存樹木等の重要性についてPRする。観光者の村内周遊を促進するため、『巨木・銘木』のスタンプラリーを実施する。ガイドを育成する。
63	東通村	⑥スポーツ・文化交流	三世代文化交流地域活性化事業	蒲野沢青年会	1,700	蒲野沢地域に伝わる民俗文化の伝承を通して、集落の活性化を図る。 芸能儀式用着物の新調、見送り幕の新調、山車金具整備、山車修繕、浴衣の新調を行う。
64	風間浦村	④市場・販路開拓	風間浦の宝物「海産資源」の再挑戦!!～元気と所得向上事業～	風間浦村水産物開発販売振興協議会	450	布海苔や昆布、ひじき等風間浦村の海藻類の知名度を高め、販売量を伸ばして漁業者の所得向上に貢献する。 首都圏や青森県内でのイベントへ出店販売とアンケート調査を行う。利用拡大のためレシピ開発する。販促資材としてのぼり等を制作する。
65	田子町	⑤観光開発	オールドカーフェスタin田子	田子町オールドカー	240	町おこしに結びついている「にんにくとべこ祭り」と一体となった『オールドカーフェスタ』が継続実施できるようにすることと、会場となっている創遊村の認知度を高めることを目的とする。 有志により開催している『オールドカーフェスタ』の安全管理と実施体制の充実を図り開催する。
66	南部町	④市場・販路開拓	‘顔’が見える達人村まるごと商品発信事業	NPO法人青森なんぶの達人村	1,250	南部町の農業体験ホームステイの交流人口増加と南部町ファンの創出による農家所得の向上を目指す。 取組農家の「ヒト」の魅力・特徴をPRする。魅力と特徴を活かした個人向け農家民泊や体験商品を開発する。情報を一元管理したホームページを構築する。
67	南部町	④市場・販路開拓	南部町産品ブラッシュアップ事業開発&開発販売力強化事業	南部町商工会	690	南部町の加工品等の商品力を向上させ、事業者の収益向上に結び付けていく。 観光関連商品開発セミナーを開催する。個別相談による既存商品のブラッシュアップを行う。ホームページの強化を図る。東京駅でのテストマーケティングでのニーズ把握と人材育成を行う。
68	南部町	⑥スポーツ・文化交流	南部地方の歴史文化発掘PR事業『南部学研究会』	南部町教育委員会	1,500	『南部学』とは、南部氏と南部地方に関わる歴史や文化、伝統を研究する学問である。南部学研究の深化と中世南部氏の歴史的重要性を全国に発信することを目的とする。 町民及び県内外の研究者等を対象に、第4回南部学研究会を開催する。研究会では、最新の研究成果を基に講演会、研究発表、シンポジウム、ポスターセッションを実施する。せんべい鍋の無料提供も行う。
69	東青	④市場・販路開拓	「津軽半島浜小屋仕込み」商品展開強化事業	「津軽半島浜小屋仕込み」運営協議会	190	「津軽半島浜小屋仕込み」ブランド商品の販売が伸びることにより、原材料の地域特産物の需要が拡大とお土産品が新たな観光資源として定着することを目指す。 新商品投入のための試食アンケートを実施する。売り場装飾のための販促用ポスターとのぼりを作成する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
70	東青	⑤観光開発	上磯地区人・物・景観開発PR事業	上磯地区人・物・景観行動委員会	460	交流人口増加による地域振興に着目し、上磯地域と下北地域との交流と魅力創出・発見、地域サービスの向上を図る。 人・物・景観の視点から捉えた両半島お勧め観光コースについて、東京での商品プロモーション活動を行う。お勧め観光コースマップ作成などを行う。
71	東青	⑤観光開発	青森旅情ライド太宰治編 奥津軽ドリームライド	奥津軽ドリームライド実行委員会	1,150	全国のロードバイク(自転車)ライダーに青森の素晴らしい自然や景観を知ってもらうことや、名所旧跡を巡るライドを発信し青森における観光の目玉にする。 斜陽館や竜飛崎などを周る3コースからなる「青森旅情ライド太宰治編奥津軽ドリームライド」を開催する。
72	西北	④市場・販路開拓	稲わらに最大限の付加価値を！ビジネスチャレンジ事業	わら屋.com	750	青森の稲わらに最大限の付加価値を付した『稲わらキューブ』の商品化を目指す。 北海道の事業者へ試作製造を委託し、製品の仕上がりや製造工程・プラントを確認する。稲わら圧縮プラント導入検討のため、専門メーカーの調査とプラントの相談を行う。
73	三八	⑤観光開発	海外向け八戸広域観光プロモーション強化事業	八戸広域観光推進協議会	1,590	インターネット動画サイトの「YouTube」を活用した観光プロモーションプログラムにより、八戸広域の観光資源を広く発信する。外国人旅行者への認知度向上と誘客促進を図り、今後のインバウンド対策の基礎とする。 八戸広域8市町村の観光コンテンツについて、各10分程度の動画を3作品程度制作する。 実績のある観光プロモーションプログラム「ABROAD in JAPAN」(YouTube)で広く情報発信する。
74	下北	①人材育成	「子ども体験学習」支援事業	認定特定非営利活動法人 斗南どんどこ健康村	450	学校等が行う「子ども体験学習」(校外プログラム)の支援を通して、子ども達の生きる力や家族・郷土を愛する心を養い、やがて地域のために活躍する子供の育成に寄与することを目的とする。 学校等が行う「子ども体験学習」の受入支援を行う。農漁業者等受入側の人材育成と体制整備を行う。
75	下北	④市場・販路開拓	「下北アピオス」地域ブランド化事業	下北アピオス振興会	360	地域団体商標出願を含む「下北アピオス」ブランドの構築を前提に、「下北アピオス」での名称統一による商品の出荷体制の構築を図る。 統一名称「下北アピオス」の、のぼり、パンフレット、横断幕等販促資材を作成する。県内外での販売促進とアンケート調査を実施する。
76	下北	⑤観光開発	下北ジオパーク旅行商品開発推進事業	一般社団法人 しもきたTABIあしすと	1,000	平成28年9月に認定された「下北ジオパーク」を持続可能な観光コンテンツとして確立することを目的とする。 ジオパークツアーを旅行商品として造成するため、実証実験的に、季節に合わせて「下北ジオパークツアー」を実施する。
77	全県	①人材育成	北海道・東北農業法人WEEK2017in青森	農業法人WEEK実行委員会	550	北海道・東北6県の農業経営者と本県の若手農業者が、相互研鑽と交流を通じて、現状や課題に関する認識を深めることで、自らの経営発展と経営改善を図る。 講演会や事例報告、現地視察会を行う「北海道・東北農業法人WEEK2017in青森」を開催する。
78	全県	①人材育成	青森の海と川をきれいにする運動	一般社団法人 青森県水産振興会	600	海や川をきれいにするという県民の意識高揚を図る。 本県の次代を担う小中学生から『海や川を汚さない、水辺をきれいにしよう』という趣旨の図面・ポスター・作文・標語を全県から募集し、優秀作品を表彰・公表する。
79	全県	①人材育成	漁業者育成事業	青森県漁協青年部連絡協議会	1,400	漁業資源増大と保護には、藻場・干潟の造形や漁業者自らの採捕作業が重要である。漁業者が前浜の整備を行い、組合の自営事業(ナマコ・ホヤ・うに・アワビの採捕)に積極的に参画できるようにする。 若者漁業者を対象に、国家潜水士資格免許取得に係る講習費用の助成を行う。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
80	全県	①人材育成	パテント活用学生人財育成事業	一般社団法人青森県発明協会	1,790	県内青少年を対象として、知財技術を活用したイノベーションをもたらす人材の育成を図る。大学生を対象に、開放特許を活用した知財技術経営の講習会やビジネスモデルコンペティションを行う。小学生から高校生を対象に知財制度の理解促進のためのパテントフェスタを開催する。また、小学校から高校を対象に発想力強化の出張教室を行う。
81	全県	②技術開発	りんご高密度植わい化栽培導入推進事業	全国農業協同組合連合会青森県本部	1,100	りんご生産量の維持と新規就農者の確保とともに、高齢化や労働不足などで悩む各農協や共同防除組織の栽培意欲を向上させる。生産性や効率性に優れた「りんご高密度植わい化栽培」の普及展示を行う。栽培実態調査を行う。JAの指導員を対象に技術研修会を開催する。
82	全県	③商品開発	青森ヒバを使った介護施設用浴槽のメンテナンス及び再生・新商品開発事業	青森ヒバ活用研究会	1,740	全国の介護施設等に販売している「青森ヒバの浴槽」や「介護に関連したアイテム」の需要拡大を図る。ヒバ油入りの「浴槽メンテナンス商品」や老朽化した浴槽の「再生品」や「介護施設向け商品」を開発する。パンフレット作成や展示会に出展する。
83	全県	④市場・販路開拓	「青森の黒にんにく」の成分規格化と国際商標取得を伴うグローバルスタンダード化事業	協同組合青森県黒にんにく協会	1,500	黒にんにくのグレードアップを進め、生・加工のにんにく全体として200億円産業化を目指す。黒にんにくの成分の規格化と認定委員会による商品の認定を行う。パンフレット等による認定制度PR、認定黒にんにくを用いた創作料理の提案と講演会を開催する。
84	全県	④市場・販路開拓	りんごとりんご機能性食品の啓蒙普及と販路開拓事業	APP振興協議会	1,500	りんごとりんごの機能性食品の効果を、国内外に情報発信することにより、りんごと機能性食品の消費拡大に貢献し、生産量日本一のりんご産業発展に資する。りんごの機能性を専門的に研究している医師による講演会を台湾と八戸市で開催する。「梅エキス」と共同した新商品開発に取り組む。
85	全県	④市場・販路開拓	次世代青森りんごオピニオンリーダー育成のための大学等連携事業	一般社団法人青森県りんご対策協議会	2,000	現在の堅調な青森りんごの販売を継続させ、発展させるために、国内消費の一層の底上げと安定した需要の確立が必要であることから、若年層へのりんごの有用性訴求による消費拡大を図っていく。子供を含めた消費者に助言する「栄養教諭」「管理栄養士」を目指す学生やその指導教員に対してりんごを提供し、りんごに親しむ機会を作るとともに、正しい情報を伝えていく。
86	全県	④市場・販路開拓	第27回全国菓子大博覧会・三重開催への和洋菓子等の出品(青森県の菓子業界発展、また青森県のPR事業)	青森県菓子工業組合	1,500	全国菓子大博覧会は日本の文化や伝統、地域性のある和洋菓子を消費者に伝えることを目的に4年ごとに開催されている。青森県の菓子業界発展と観光PRを目的とする。『第27回全国大会大博覧会・三重』に出品参加する。全国で入賞したお菓子の情報を会員に広く情報提供する。
87	全県	④市場・販路開拓	「あおり正直村」新食品ブランド開発PR事業	青森県農産品加工協同組合	1,110	青森県産品を活用した青森県産食品ブランド「あおり正直村」シリーズに、新たに青色食品の『ブルーレーベル』を、そして、従来品をブラッシュアップしたお土産品アイテムを『レッドレーベル』とし、2ラインのブランドの構築を目的とする。パッケージデザイン・ミニのぼり・パンフレットなどの販促資材を整備する。展示会等でのPR活動を実施する。
88	全県	④市場・販路開拓	北海道新幹線開業効果獲得・販路拡大支援事業	スーパーマーケット・トレードショー「青森県ブース」実行委員会	2,000	北海道新幹線開業等を契機に開発した青森ならではの新商品の販路拡大と中小企業の販売力向上及び競争力強化を図る。国内最大級の食品展示商談会『スーパーマーケット・トレードショー2018』へ青森県ブースを設置し、本県の食品関係事業者の出展を支援する。
89	全県	④市場・販路開拓	「あおりPG」ブランド認知度向上事業	一般社団法人あおりPG推進協議会	1,400	青森県産の技術で生まれた「プロテオグリカン(PG)」の機能性とPG商品の全国での認知度の向上を目指す。ホームページをリニューアル構築する。展示会「健康博覧会」に出展する。展示会場やイベント会場での認知度アンケート調査を実施する。

整理番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額(千円)	事業計画の概要
90	全県	④市場・販路開拓	「華さやか清酒」ブランド定着事業	華さやかブランド推進協議会	620	青森県で開発された新規酒造好適米『華さやか』を使用して製造し、従来とは異なるタイプの清酒について27年度に本格的に発売を開始し、2年間のブランド化に取り組んできた。平成29年度は首都圏において『華さやか』ブランドを定着させる。首都圏で商品の展示・PR活動、試飲イベントを行い、酒類販売者や清酒愛好家にPRする。
91	全県	④市場・販路開拓	青い森の食材普及促進・開発支援事業	青い森の食材研究会	750	青森県産品の機能性情報の発信による県産農畜産物の研究、販路拡大、ブランド化を促進する。県内企業の機能性商品の開発・事業化を支援し、新産業創出をバックアップする。青森県産機能性素材データを更新し、ハンドブックを作成する。アグリビジネスフェアに出展しPRする。フォーラムやセミナーを開催する。
92	全県	⑤観光開発	北海道新幹線開業1周年記念演歌で旅する青森路観光掘起し事業	NPO法人 あおもり観光・誘客推進協会	1,850	開業1周年を迎える北海道新幹線の更なる観光誘客と地域の活性化を図る。本県が誇る『演歌』を貴重な資源と位置付け活用して、首都圏の演歌愛好家を対象に、下北の演歌地を巡るモデル・ツアーコースを開発し、実証実験する。
93	全県	⑤観光開発	文化交流等による国際航空路線充実強化事業	青森空港国際化促進協議会	1,000	中国便における利用促進や県南地域の利用促進を目的とする。中国線を利用したMICEの誘致活動、県南地域新聞記者を対象としたモニターツアーを実施する。
94	全県	⑤観光開発	八甲田四季の魅力PR事業	八甲田ブランディング協議会	820	八甲田のレジャー目的の利用や観光目的の訪問が減少していることから、八甲田の魅力をスポーツとは関係のない一般県民等に広くアピールする。アウトドア料理教室や山歩きを加えた宿泊パック・日帰りパックの企画を提案・実施する。市内中心市街地で八甲田関連の農産物の販売や登山スキー等の関連展示イベントを開催する。
95	全県	⑥スポーツ・文化交流	あおもりいいものニューヨーク発信事業	あおもりいいもの発信隊	2,000	海外から青森県への誘客、県産品や工芸品、芸術を世界への情報発信する。ニューヨーク県人会が主催する「青森いいもの展」に出展し、青森が誇るアートの披露と民芸の実演、物産販売、体験コーナーなどで青森県をPRする。
96	全県	⑥スポーツ・文化交流	☆指導者と一緒に夢を叶える～青森からバドミントンで未来のオリンピック金メダリストを～プロジェクト	浪岡ジュニアバドミントンクラブ	1,500	バドミントン競技の指導者と選手たちの飛躍的レベルアップを図るとともに、故郷青森で指導する心を育成する。前年実施の指導者の技術力と指導力養成教室の振り返り教室を開催する。子ども達への強化指導も行う。
97	全県	⑥スポーツ・文化交流	青森県とベトナムの「草の根」文化交流の推進事業	青森県とベトナムの文化交流を推進する会	1,250	今後増加すると見込まれるベトナムからの来訪を視野に入れて、将来における本格的な交流の基盤となるネットワークを創出する。民間レベルでの文化交流の方向性を調査する。ベトナム人の関心が高いよさこいソーランの指導等による文化活動への支援を行う。
98	全県	⑥スポーツ・文化交流	青森県ウォーキングリーグ	青森県ウォーキング協会	1,500	県内のウォーキング大会を通じて、ウォーキングの普及及び県内外各地のウォーカーと交流を図り、明るく健康的な地域社会づくりと活性化に貢献していく。『青森県ウォーキングリーグ』(仮称)を設立し、全市町村でのウォーキングイベントを目指す。県内のウォーキング大会を周知する。ウォーキング大会参加バッチを交付する。各大会の人的支援を行う。
99	全県	⑦その他	核融合炉材料国際会議に伴う青森の観光/産業振興事業	ICFRM18現地実行委員会	2,000	青森市で開催される核融合炉材料国際会議(ICFRM18)に国内外の多くの研究者が訪れる。この機会を捉え、展示等により青森の観光・産業振興に資する。企業展示コーナーの設置による商談機会を設定する。国内外の参加者等に対する観光バスツアーを行う。